

高山市新型コロナウイルス総合窓口の対応状況について

1. 受付状況について

※上段：4/16～3/31 11.5か月間 下段：《 3/16～3/31 12日間 》

①対応件数 延べ12,536件（1日平均49件）  
 《 287件（1日平均24件） 》

\*うち、窓口5,701件(46%)、電話5,669件(45%)、メール113件(1%)、資料交付1,053件(8%)

《 窓口118件(41%)、電話75件(26%)、資料交付94件(33%) 》

[資料交付:県休業（時短）要請に対する協力金関係資料を渡すのみの対応]

②相談等項目別集計 延べ14,149件（1日平均56件）  
 《 300件（1日平均25件） 》

区分	主な内容	件数（割合）	
事業者向け 給付・助成	県:休業/時短要請に対する協力金 (資料交付含む)	2,221 (16%) 《140 (47%)》	6,450 (45%) 《241 (81%)》
	市:家賃等に対する助成など	3,469 (24%) 《93 (31%)》	
	国:持続化給付金、一時支援金など	760 (5%) 《8 (3%)》	
事業者向け融資	セーフティーネット保証認定、利子・保証料補給	1,144 (8%) 《3 (1%)》	
納付猶予・減免	市税、国民健康(介護)保険料、上下水道料	524 (4%) 《4 (1%)》	
個人向け給付	市:特別定額給付金、子育て世帯応援給付金	3,428 (24%) 《0 (0%)》	3,526 (25%) 《9 (3%)》
	国:休業支援金・給付金	98 (1%) 《9 (3%)》	
事業者の 雇用継続	雇用調整助成金	244 (2%) 《0 (0%)》	
個人向け貸付	緊急小口資金、福祉金庫資金	239 (2%) 《4 (1%)》	
市内消費喚起	プレミアム付き商品券、市内宿泊施設利用助成	994 (7%) 《27 (9%)》	
その他	感染拡大防止、支援等の要望、市営住宅関係など	1,028 (7%) 《12 (4%)》	
合計		14,149 (100%) 《300 (100%)》	

※複数の相談を受けた場合、それぞれに計上

### ③傾向や特徴

#### <事業者関連>

- ・ 3月下半期の事業者向け給付・助成に関する対応件数は241件(81%)で、相談区分の8割以上を占め、最も多くなっている。
- ・ 相談内容としては、県の時短要請に対する協力金に関するものが140件と最も多く、次いで、市の事業者向けの助成に関するものが93件となっている。
- ・ 市の商業機能持続化補助金（家賃、テナント補助）や感染防止おもてなし補助金に関する申請や実績報告書の提出が多くあった。県の時短要請に対する協力金については、第4弾の申請や第2弾、第3弾の追加申請に係る相談もあった。

#### <個人、労働者関連>

- ・ 当面の生活資金を確保するための緊急小口資金貸付の相談などについては、4件であった。
- ・ 国の休業支援金に関する相談は、9件あった。

#### <市内消費喚起>

- ・ 市のプレミアム付き商品券（第2弾）については、購入申込書の紛失や利用店舗に関する相談があった。

#### <その他>

- ・ イベント開催に向けた感染防止対策の相談などがあった。

問 合 先	
担当課	新型コロナウイルス総合窓口 (企画部 企画課)
課長	清水 洋一
係長	牛丸 大輔 担当 小椋 直
連絡先	電話 (直通 0577-36-0024) (内線 2097)